

会報

庄原ロータリークラブ

SHOBARA ROTARY CLUB

2013～2014年度

- 例会 会/火 曜 日 12:30 庄原グランドホテル
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
- 事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
- 会長/石原 肇 ●幹事/福歳年行

道の駅たかの〈高野町〉

2014年3月18日例会記録

32号 (927)

■2014年3月25日のプログラム

新入会員卓話

■次回のプログラム

R情報・雑誌会報委員会担当

会長の時間

石原会長



皆さんこんにちは。

3月は識字率向上月間です。3月10日～16日は世界ローターアクト週間でもあります。

ローターアクトクラブとは、18～30歳の若者が集まって、奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、2週間に1度集まり、奉仕プロジェクトと交流活動を行い、知恵を出し合って活動計画を立てます。ロータリークラブが提唱する世界的な団体です。地域社会を基盤とするローターアクトクラブと、大学を基盤とするローターアクトクラブの2種類のローターアクトクラブがあり、1クラブは、少なくとも15人の創立会員でスタートすることが望まれています。「ローターアクト(RA)」の名称は、「ロータリー」(Rotary)と「行動」(Action)からきています。

1993年、RI理事会は、ローターアクトの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を、「世界ローターアクト週間」に指定しました。

各ロータリークラブには、地元のローターアクトクラブとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ローターアクターから、若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。

ロータリーの友3月号に7ページから11ページにロータリーアクターたちのさまざまな活動紹介がなされています。是非、お読みになってください。

以上で会長の時間を終わります。



米山奨学生 王 丹さんのカウンセラー
渡辺会員に、米山奨学会より感謝状の贈呈

渡辺カウンセラー2年間大変お世話になりました。

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013～2014年度RI会長

ロンド・バートン

幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.31号
2. ハイライトよねやま168号
3. 地区奉仕プロジェクト委員会より、地区協議会クラブ出席者アンケート結果
4. 日本事務局より、ロータリークラブ・セントラルクラブ手引き
5. 高原の家七塚より、七塚原地人協会解散のご挨拶
6. 庄原中学校より、平成26年度入学式のご案内

出席報告

会員数 35名 出席者 24名 MU 2名
欠席者 7名 出席率 78.78%

SAA報告

田中憲子会員・・・三寒四温の季節ですが、皆さん体調に気を付けてください。

■出席委員会

住田委員長

例会終了後、出席委員会を行いますので宜しくお願いいたします。

■IM実行委員会

山口実行委員長

皆様のお手元に、4月26日(土)IMのタイムスケジュール表をお配りしています。当日は全員10時集合で宜しくお願いします。又、其々の部会での最終確認も宜しくお願い致します。

■プログラム

PETS報告

田邊会長エレクト



— 2014—15年度 RIテーマと地区運営方針 —

＜2014—15年度 RIテーマ＞
”LIGHT UP ROTARY” ロータリーに輝きを

＜地区ガバナー信条及び運営の重点方針と目標＞

■ガバナー信条 「奉仕を学び、ロータリーを楽しもう！」

■重点運営方針

- ①職業奉仕の学習と実践
- ②会員増強(各クラブ純増1名以上)
- ③積極的な奉仕活動
- ④学び楽しむ地区大会
- ⑤東日本被災地への継続支援
- ⑥楽しいロータリーライフ(ロータリーデーへの参加)

■目標

- ①会員増強(純増1名) SAKUJI作戦の最終年度
- ②RI会長賞へのチャレンジ
3部門(会員増強・積極的奉仕活動・ロータリーの公共イメージ向上)
- ③ロータリー財団支援
○ポリオ・プラスへの支援 15ドル/人 以上
○年次基金 150ドル/人 以上
○恒久基金 ベネファクター1人/クラブ 以上
○ロータリーカードの協力 各クラブ担当者の決定
- ④米山記念奨学会支援 16,000円/人 以上
- ⑤RI人頭分担金 54ドル/人
- ⑥地区関係負担金 25,700円/人